

保護者の皆様へ

現在、福生市内の保育園において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、陽性者が複数発生しています。

昨年7月から9月の3か月間に、福生市内で延べ 12 回の臨時休園が発生しました。他の市と比べても非常に多い状況でした。

じつは、ほんの少しだけ注意をすることで、臨時休園にはならなかったようなケースが多くあります。

「昨夜、熱があったけど、朝、熱を計ったら平熱だったから大丈夫だろう」と判断して登園。その後、感染が判明し、保育園内の園児と職員の多くが濃厚接触者となり、全クラスが臨時休園に。

また、別のケースでは、**「家族が熱を出したけど、子どもは平熱だから大丈夫」と判断して登園。**その後、子どもの感染が判明し、保育園内の園児や職員の多くが濃厚接触者となり、全クラスが臨時休園となった。

これは市内の保育園で実際にあった例です。これらのケースでは、もし、その時に登園しないという判断をしていれば、臨時休園にはなりませんでした。

保護者の皆様におかれましては、もう一度ルールを見直していただき、無理な登園は控えていただきますよう、なにとぞよろしくお願いいたします。

子どもや同居家族に発熱などの風邪のような症状が出た場合は、登園しないでください。必ず医療機関を受診し、医師の判断に従ってください。

新型コロナウイルスの「オミクロン株」は、「デルタ株」と比較して感染力が強いため短期間で感染が広がってしまいます。また、ワクチンを2回接種していても発症予防効果が弱まる場合があることが分かっています。ワクチン2回接種済だから少し調子が悪くても大丈夫ということはありません。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

福生市子ども家庭部子ども育成課保育係